



**National center of Incident readiness and
Strategy for Cybersecurity**

平成28年度「サイバーセキュリティ月間」について

平成28年12月21日
「情報セキュリティ社会推進協議会」運営委員会
内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)

目的

- ✓ サイバーセキュリティに関する関心・理解度・対応力について、国民一人一人に対する集中的な普及啓発期間として、広く国民に浸透させていくとともに、期間中に開催される関連行事等の充実に努める。

背景

サイバーセキュリティ基本法(平成26年11月12日公布)

第二十二條 2 国は、前項の施策の推進に資するよう、サイバーセキュリティに関する啓発及び知識の普及を図るための行事の実施、重点的かつ効果的にサイバーセキュリティに対する取組を推進するための期間の指定その他の必要な施策を講ずるものとする。

新・情報セキュリティ普及啓発プログラム(平成26年7月10日決定)

○国民に親しみやすいメディアの活用

情報セキュリティ対策の重要性を広く国民一人一人に訴求していく手法として、国民に親しみやすいメディア(コミック、ソング等)の影響に着目し、これらを扱う事業者やクリエイター等と連携した取組も効果的であると期待される。これまでも、雑誌や電車内の動画広告等、国民に身近なメディアを活用した普及啓発活動が実施されているが、こうした取組を官民一体となって更に推進し、国民全体の意識を高め、具体的な情報セキュリティ対策の実践を促していく。

平成28年度の主な企画

- ✓ 昨年度のサイバーセキュリティ月間に合わせて公開した情報セキュリティハンドブックの続編を公開し、一般への普及を拡大。(『情報セキュリティハンドブックver2.00』を12月15日に公開。)
- ✓ 昨年度好評であった秋葉原でのイベントをリニューアルし、今年度の話題も取り入れた、一般の方が参加しやすいイベントを開催予定。なお、今年度も著名な作品とのタイアップを予定しており、多くの方のご来場を期待。
- ✓ 例年2月1日に開催している、キックオフ・シンポジウムを今年も開催。テーマは「IoT時代のサイバーセキュリティ」として、企業が直面するサイバーセキュリティの課題や対策について、議論・解説予定。(参加者募集中。詳細は下記。)

キックオフ・シンポジウム

開催日時：平成29年2月1日(水) 13:00~17:00

場所： ヤクルトホール(最寄：新橋駅)

参加： 無料(先着500名・要事前登録)



(参考) 平成27年度「サイバーセキュリティ月間」(2/1~3/18)

【実施概要】

- 国民のサイバーセキュリティに関する意識を向上させるため、行事の開催や広報等の普及啓発活動を集中実施。
- 昨年度好評だったサイバーセキュリティ・カフェや競技形式の訓練(NATIONAL 318 EKIDEN)、日替わりコラムの掲載等を引き続き実施。
- さらに、国民へのサイバーセキュリティの啓発のためにWebサイトの全面リニューアルを行うとともに、官民のコラボを積極的に実施。

今年度実施した取組

●『みんなでしっかりサイバーセキュリティ』サイトのリニューアルオープン(新規)

国民のサイバーセキュリティ意識醸成ために、Webサイトをリニューアル(『みんなでしっかりサイバーセキュリティ』)。さらに、イラストが入った情報セキュリティハンドブックをWeb上で無料公開するなど、コンテンツも拡充。

情報セキュリティハンドブックの配布



一般の人が読んで分かるハンドブック(PDF)を無料公開。一家に一人、サイバーセキュリティに詳しいひとを育成。



イラスト例

実績: 情報セキュリティハンドブックのPV数 約558万回(2/1~3/18)

●メディアを通じた普及啓発活動(新規)

国民に親しみやすいメディアの影響に着目し、サイバーセキュリティ対策の重要性を国民一人一人に訴求していくことを期待。

著名な作品の活用を通じた官民連携

『攻殻機動隊』とタイアップし、サイバーセキュリティに興味を持ってもらう取組を官民連携で展開(リニューアルしたWebサイト『みんなでしっかりサイバーセキュリティ』にも誘導)。

実績: ポスター約7,000枚を協力機関に配布
バナーを関係機関のWebページに掲載



↑ポスター@駅構内



↑バナー

●サイバー天気予報の発信(新規)

関係機関の協力の下、セキュリティ関連情報やブログ等の読み物を情報発信。各SNSの特徴に合わせて、幅広い年齢層の国民にサイバーセキュリティに関する情報をお届け中。



↑ツイート例(裁判所からの注意喚起)

実績: フォロワー 2,600以上(twitter)、26,000以上(LINE)
官公庁の注意喚起や、協力機関のセキュリティ情報を発信

●「サイバー攻撃を目撃せよ! 秋葉原0305」の開催(新規)

一人でも多くの方にサイバーセキュリティに関する意識を高めていただくために、ウィルス感染によるパソコンの乗っ取りの実演やキャリアトークなどを、官民のコラボを通して秋葉原にて実施。



当日の様子↑→

実績: 各イベント(計5回) 満員御礼
来場者数おおよそ3,000人

トップメッセージ発信

月間に関するメッセージを発信。記者会見、Webサイト等を活用し周知。



イベントの開催

●キックオフ・シンポジウム

月間のキックオフイベントとして、人材育成をテーマにシンポジウムを開催。

実績: 約300名の参加者
約90%が「役に立つ」、「どちらかといえば役に立つ」と回答



↑シンポジウム



↑サイバーセキュリティ・カフェ

●サイバーセキュリティ・カフェ

コーヒーを片手に専門家と気軽にサイバーセキュリティについて意見交換ができる双方向型のイベントを開催。

実績: 第1回を柏の葉にて開催。11名の参加。第2回を千駄木で開催。16名の参加

コラムの掲載

計59名のコラム「サイバーセキュリティ ひとつ言いたい!」を掲載。



NATIONAL 318 (CYBER) EKIDENの開催

各府省庁対抗による、競技形式のサイバー攻撃対処訓練を実施。



実績: 官房長官表彰 総務大臣表彰 遠藤国務大臣表彰
警察庁 厚生労働省 文部科学省

ロゴマークの活用



前回に引き続き、ロゴマークを活用して国及び国民全体の活動として一体的に推進。